

2025

原著論文(英文)

1. Hamatani S, Matsumoto K, Andersson G, Sato Y, Fukudo S, Sudo Y, Hirano Y, Ino K, Ishibashi T, Tomioka Y, Umehara H, Numata S, Nakamura M, Otani R, Sakuta R, Sekiguchi A, Kosaka H, Mizuno Y; HOPE Project Consortium; Kamashita R, Yoshida T, Matsuura K, Tomari S, Funaba M, Sasaki N, Sako H, Shimada S, Inoue T: Guided Internet-Based Cognitive Behavior Therapy for Women With Bulimia Nervosa: A Randomized Clinical Trial. *JAMA Netw Open*. 2025 Aug 1;8(8):e2525165. doi: 10.1001/jamanetworkopen.
2. Kitajima T, Kawase T, Shimada S, Inoue T, Otani R, Takahashi T, Fujiki S, Nomoto K, Kansaku K, Sakuta R: Effects of inpatient treatment of adolescents with anorexia nervosa are associated with body representation: a monocentric pilot study. *Sci Rep*. 2025 Aug 1;15(1):28064. doi: 10.1038/s41598-025-13222-w.
3. Ogiso A, Inoue T, Kitajima T, Ujiie Y, Oto Y, Sakuta R: Development and validation of the internet gaming disorder scale-9 short form Japanese version for children for early screening in elementary school children. *Front Child Adolesc Psychiatry*. 2025 Jul 10;4:1622000. doi: 10.3389/frcha.2025.1622000. eCollection 2025.
4. Nagamitsu S, Okada A, Sakuta R, Ishii R, Koyanagi K, Habukawa C, Katayama T, Ito M, Kanie A, Otani R, Inoue T, Kitajima T, Matsubara N, Tanaka C, Fujii C, Shigeyasu Y, Matsuoka M, Kakuma T, Horikoshi M : Usefulness of Interventions Using a Smartphone Cognitive Behavior Therapy Application for Children With Mental Health Disorders: Prospective, Single-Arm, Uncontrolled Clinical Trial. *JMIR Form Res*. 2025 Jul 29;9:e60943. doi: 10.2196/60943.
5. Jun Shinmi, Hotake Takizawa, Yoshihiko Saito, Ayano Matsui, Yasushi Oya, Ryouichi Sakuta, Ichizo Nishino, Yuji Takahashi : COL12A1-related myopathic Ehlers–Danlos syndrome with Chiari I malformation: A clinical report. *European Journal of Medical Genetics*. 2025.105057. <https://doi.org/10.1016/j.ejmg>.
6. Oto Y, Inoue T, Otani R, Matsushima N, Kitajima T, Shiihashi A, Nitta A, Koyama S,

Takatani T, Sakuta R: Endocrine Characteristics of 246 Cases of Childhood-Onset Anorexia Nervosa in Japan: A Single-Center Experience. *Cureus*. 2025 Aug 28;17(8):e91166. doi: 10.7759/cureus.91166.

7. Takeshi Inoue, Jumpei Iwanami, Chie Kuroiwa, Mio Mizukoshi, Kohei Togashi, Yuka Hatayama, Akira Nagai, Akemi Tomoda, Douglas W. Woods, Hiroshi Ozawa, Kimiko Deguchi, Kyoko Hoshino, Mizuki Kobayashi, Maiko Nonaka, Natsumi Matsuda, Ryuta Ishii, Ryoko Otani, Shinichiro Nagamitsu, Tatsuo Fuccchigami, Tasuku Kitajima, Yukihiro Fujita, Yukiko Kano, Yoshifumi Mizuno, Yukifumi Monden, Yuchi Suzuki, Ryoichi Sakuta: A randomized clinical trial of remote Group-Based comprehensive behavioral intervention for tics. *European Child & Adolescent Psychiatry* (2025): 1-8. <https://doi.org/10.1007/s00787-025-02912-5>

総説

1. 井上 建：小児思春期の摂食症の分類と治療. *Precision Medicine* 4: 28-31, 2025
2. 井上 建：チック症. 小児心身学会. Web ページ
https://www.jisinsin.jp/general/typical_diseases/.
3. 作田亮一：発達特性のある子どものそれぞれのライフステージにおける支援：小児科医ができること. *日本コミュニケーション障害学会誌コミュニケーション障害学* 42(1):35-39, 2025
4. 作田亮一：コラム「コロナ禍と子どもの摂食障害」. 口腔機能発達不全症対応マニュアル. デンタルダイヤモンド社 1:21, 2025
5. 作田亮一：小児科専門医を目指す人のための Q&A で読み解く 分野別紙上セミナー「思春期(小児の摂食症)」. *小児科臨床*. 総合医学社 78(6):795-799, 2025

著書

1. 作田亮一, 二俣泉, 飯島千佳, 島元あずさ, 栗田萌, 三瓶あずさ, 鈴木涼子, 茂木美和：音楽を使って、子どもたちのために、美味しい・楽しいメニューをつくろう「ジュバラント！」子どものためのおいしい音楽療法レシピ. 道和書院. 10.2025
2. 大谷良子, 井上建・他 (分担執筆) (執筆協力者：椎橋文子, 深谷悠太, 森下菖子)：小児心身医学会ガイドライン集「日常診療に活かす7つのガイドライン」. 編集 日本小児心身医学会. 株式会社南江堂. 10.2025
3. 井上建・他 (分担執筆)：Crosslink basic リハビリテーションテキスト 小児科学. メジカルビュー社. 12. 2025

学会シンポジウム

1. 井上建：小児科医ができる不登校支援：生活習慣改善だけではない短期入院療法の意義。「元気☆生活プログラムの概要と高照度光療法のエビデンス」．第 26 回日本こども健康科学会. 2.1.2025, 東京
2. 小木曾 梓, 大久保 愛深：小児科医ができる不登校支援：生活習慣改善だけではない短期入院療法の意義。「院内学級が子どもたちにもたらすもの」．第 26 回日本こども健康科学会. 2.1.2025, 東京
3. 黒岩千枝, 大谷良子：ADHD 特性のある人の楽しみ方「子どもの強みをみつけるお手伝い：当センターにおけるグループペアトレの実践報告」．日本 ADHD 学会 第 16 回総会. 3.2.2025, 東京
4. 井上建：シンポジウム 59 精神科医を悩ませるゲーム行動症を理解する～新たな精神疾患への様々なアプローチ～「小中学生のゲーム行動の課題：D-SCREEN の取り組み」第 121 回精神神経学会学術総会. 6.20.2025, 兵庫
5. 作田亮一：シンポジウム 1 摂食障害に対する効果的な治療方法及び支援方法の開発と検証 『「小児摂食症プライマリ診療の手引き」の作成』第 28 回日本摂食障害学会学術集会. 10.18.2025, 東京
6. 大谷良子：シンポジウム 2 摂食障害における小児期医療から成人期医療への移行「年齢だけではない、小児科医が考え、迷う成人期移行」第 28 回日本摂食障害学会学術集会. 10.18.2025, 東京
7. 井上建：シンポジウム 6 回避・制限性食物摂取症(ARFID)の臨床「小児 ARFID の多様な姿と実臨床から学ぶ診かた」第 28 回日本摂食障害学会学術集会. 10.18.2025, 東京
8. 井上建：シンポジウム 9) AN 治療の均てん化とその先へ 入院治療の全国展開、小児科での取り組み、国府台での新たな試み 「AN 治療の均てん化とその先へ～小児科での取り組み～」第 28 回日本摂食障害学会学術集会. 10.19.2025, 東京
9. 作田亮一：Family-Based Treatment(FBT)の原則に基づいた家族への対応「ミールセッション」第 28 回日本摂食障害学会学術集会. 10.19.2025, 東京
10. 井上建：摂食障害の入院治療～小児科医の強みを活かす～. 第 66 回 日本児童青年精神医学会総会. 11.14.2025, 福井

学会特別・教育・ランチョンセミナー等講演

1. 作田亮一：子どもの摂食障害(食べたいのに食べられない子への対応). 子どものお口の発達と歯科医療を多方面から考える. 一般社団法人 日本歯科医学会連合主催 商標登録展開ワーキンググループ 2024 年度フォーラム. 2.1.2025 オンデマンド配信
2. 井上建：ADHD 治療戦略：併存症を考慮した stimulants の効果的な活用法. 第 128 回日本小児科学会イブニング教育セミナー. 2. 4.18.2025 愛知
3. 作田亮一：「行動の問題」への医学的な対応 学童期のかんしゃく・パニック 思春期

のゲーム行動症. 発達協会夏のセミナー. 8.1.2025 東京

4. 井上建: ADHD 診療の "見落としがちな視点" ~ゲーム行動症とチック症の併存に迫る~. 栃木県こどものこころ研究会. 9.2.2025 栃木
5. 井上建: 小児期の神経発達症に伴う入眠困難へのアプローチ. ランチョンセミナー 埼玉小児地方会. 9.15.2025 埼玉
6. 井上建: ADHD の臨床像 - 小児科と精神科で異なる併存症の風景 -. 埼玉県子どものこころ臨床研究会. 11.1.2025 埼玉
7. 作田亮一: 「学校に行けない児童生徒 ~ 一般小児科外来で対応できる子どものこころの診療」. 第 139 回茨城小児科学会. 12.7.2025 茨城

国内学会発表

1. 岩波純平, 大久保愛深, 淵上真裕美, 美優, 小木曾梓, 吉田有希, 黒岩千枝, 大森希望, 深谷悠太, 椎橋文子, 森下菖子, 松島奈穂, 井上建, 大谷良子, 作田亮一: 小児神経性やせ症における心理的評価の検討: 「入院治療前後の変化について」 第 15 回日本小児心身医学会 関東甲信越地方会. 2.9.2025 東京
2. 松島奈穂, 大谷良子, 大森希望, 深谷悠太, 森下菖子, 椎橋文子, 井上建, 大久保愛深, 村山美優, 淵上真裕美, 小木曾梓, 岩波純平, 吉田有希, 黒岩千枝, 作田亮一: 摂食障害診療の悩ましさ: 「困りながら拒む彼らとどうつながり続けるのか? 」 第 15 回日本小児心身医学会 関東甲信越地方会. 2.9.2025 東京
3. 作田亮一: 「摂食障害」からわが子を救う 子どもの食行動、偏食を考える~口腔機能発達不全症の管理指導へのヒント. 一般社団法人日本歯科医学会連合. 2.23.2025 WEB(オンライン), オンデマンド配信
4. 大森希望: 「教育現場におけるゲームとネット利用の問題を抱える児童対応の実態」. (ポスター) 第 128 回日本小児科学会. 4.18.2025 愛知
5. 深谷悠太: 「機能性神経症状を疑った知的発達症のある Gitelman 症候群の一例」. (ポスター) 第 128 回日本小児科学会. 4.18.2025 東京
6. 佐々木侑, 井上建, 森田翼, 関直史, 鈴木大樹, 蓑和芳隆, 島崎聡一, 深谷悠太, 尾野花純, 大戸佑二, 板橋尚, 作田亮一, 松原知代: 「昼間尿失禁と複雑運動チックの関連性」 第 67 回日本小児神経学会学術集会. 6.6.2025 鳥取
7. 大谷良子, 井上建, 大森希望, 松島奈穂, 作田亮一: 「小児注意欠如多動症におけるリスデキサメフェタミン特定使用成績調査 50 名の中間報告」 第 67 回日本小児神経学会学術集会. 6.6.2025 鳥取
8. 井上建, 大戸佑二, 板橋尚, 岩波純平, 佐々木侑, 大谷良子, 松原知代, 作田亮一: 「古典的ファブリー症男子の長期経過 - バイオマーカーと心理社会的因子に関する痛みの考察 - 」 第 67 回日本小児神経学会学術集会. 6.6.2025 鳥取
9. 井上建, 小木曾梓, 北島翼, 村澤玲菜, 大久保愛深, 村山美優, 岩波純平, 吉田有希, 黒

- 岩千枝, 川上優太郎, 大森希望, 深谷悠太, 森下菖子, 椎橋文子, 松島奈穂, 大谷良子, 作田亮一:〈優秀推薦演題〉Internet Gaming Disorder Scale-Short-Form 日本語版の標準化と有用性に関する研究. 第43回日本小児心身医学会学術集会. 9.19.2025 東京
10. 岩波純平, 大谷良子, 村澤玲菜, 大久保愛深, 村山美優, 小木曾梓, 吉田有希, 黒岩千枝, 大森希望, 深谷悠太, 椎橋文子, 森下菖子, 松島奈穂, 井上建, 作田亮一:多様な脅迫症状と学校不潔恐怖症に対して多元主義に基づく心理療法を行った自閉スペクトラム症の1例. 第43回日本小児心身医学会学術集会. 9.20.2025 東京
 11. 大谷良子, 小木曾梓, 洲鎌倫子:発達障害専門クリニックにおける心理支援の実践報告 臨床心理士雇用から1年を振り返る 第43回日本小児心身医学会学術集会. 9.20.2025 東京
 12. 椎橋文子, 井上建, 大森希望, 深谷悠太, 森下菖子, 松島奈穂, 大谷良子, 村澤玲菜, 大久保愛深, 村山美優, 小木曾梓, 岩波純平, 吉田有希, 黒岩千枝, 作田亮一:単施設における神経性やせ症と回避・制限性食物摂取症における経管栄養導入についての比較. 第43回日本小児心身医学会学術集会. 9.20.2025 東京
 13. 小木曾梓, 井上建, 北島翼, 大久保愛深, 村山美優, 岩波純平, 吉田有希, 黒岩千枝, 大森希望, 深谷悠太, 森下菖子, 椎橋文子, 松島奈穂, 大谷良子, 作田亮一:Internet Gaming Disorder Scale-Short-Form 低年齢版の標準化と有用性に関する研究. 第43回日本小児心身医学会学術集会. 9.20.2025 東京
 14. 春日晃子, 井上建, 林佳奈子, 大久保愛深, 淵上真裕美, 村山美優, 小木曾梓, 黒岩千枝, 岩波純平, 大森希望, 深谷悠太, 森下菖子, 椎橋文子, 松島奈穂, 大谷良子, 呉宗憲, 山中岳, 作田亮一:不登校児における不登校アセスメント尺度改訂版の適用と妥当性の検討 第43回日本小児心身医学会学術集会. 9.20.2025 東京
 15. 井上建, 黒岩千枝, 岩波純平, 大久保愛深, 淵上真裕美, 村山美優, 小木曾梓, 吉田有希, 林佳奈子, 大森希望, 深谷悠太, 森下菖子, 椎橋文子, 松島奈穂, 北島翼, 大谷良子, 作田亮一:〈前年度最優秀演題〉チックのための包括的行動的介入(CBIT)をより多くの患児に届けるためにーランダム化比較支援の報告ー(ポスター). 第43回日本小児心身医学会学術集会. 9.20.2025 東京
 16. 林佳奈子, 井上建, 春日晃子, 大久保愛深, 淵上真裕美, 村山美優, 小木曾梓, 黒岩千枝, 岩波純平, 大森希望, 深谷悠太, 森下菖子, 松島奈穂, 椎橋文子, 大谷良子, 呉宗憲, 山中岳, 作田亮一:不登校児童の背景と登校と実態 第43回日本小児心身医学会学術集会. 9.20.2025 東京
 17. 深谷悠太:小児期に多い摂食症:当科における回避・制限性食物摂取症(ARFID)の臨床的特徴(ポスター). 第28回日本摂食障害学会学術集会. 10.18.2025 東京
 18. 大森希望, 井上建, 川上優太郎, 深谷悠太, 森下菖子, 椎橋文子, 松島奈穂, 大谷良子, 作田亮一:「教育現場におけるゲームとネット利用の問題を抱える児童対応の実態」第53回獨協医学会学術集会. 12.13.2025 栃木

研修会講演・講義等

1. 作田亮一：「小児領域の摂食障害～小児の特徴と外来治療～」～初心者が知っておくべき外来治療～ 第9回 摂食障害治療研修 第1部. 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター. 1.6～1.25.2025 WEB
2. 井上建：「小児 ADHD の薬物療法～併存症と stimulants の実践的考察～」ADHD Web Seminar in 首都圏～ビバンセ、私の使い方～. 1.24.2025 WEB
3. 作田亮一：「初心者が知っておくべき外来治療」第9回 摂食障害治療研修. 第2部 質疑応答 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター. 1.26.2025 WEB
4. 作田亮一：「子どもの発達障害：二次性併存症と対応」第326回 病院薬学研修会(埼玉県病院薬剤師会)オンライン研修会. 2.6.2025 WEB
5. 井上建：「チック症の臨床研究」草加市子ども急病夜間クリニック第32回トリアージ研修会. 3.8.2025 埼玉
6. 作田亮一：「食べない、食べられない子の理解と支援～発達障害を中心に～」第5回 小児摂食支援チームミーティング@獨協医科大学埼玉医療センター「子どもたちの食べる を地域でサポートしよう」獨協医科大学埼玉医療センター総合患者支援センター. 6.19.2025 埼玉
7. 作田亮一：「やせたい訳ではないのに食べられない子どもの摂食障害『回避・制限性食物摂取症』の理解と支援」現代の子どもの「食と発達困難と個別的支援」に関するスキルアップ講座 日本大学文理学部教育学科. 6.22.2025 WEB
8. 井上建：「子どもの“来れない理由”をひもとく -発達障害・睡眠・生活習慣の視点から-」越谷西特別支援学校 8.1.2025 WEB
9. 井上建：「経管栄養を必要とする重度障害児の障害及び支援並びに緊急時の対応と危険防止」医療的ケア研修会 8.6.2025 WEB
10. 井上建・大森希望：「子どもたちのネットとゲーム依存について多角的に考える」令和7年度静岡県養護教諭夏季研修会 8.8.2025 静岡
11. 井上建：「小児期の神経発達症に伴う入眠困難へのアプローチ～メラトニン製剤(顆粒剤・錠剤)への期待を含めて～ Pediatric Sleep and Neurodevelopmental Disorders Expert Seminar 全国 WEB 講演 睡眠のこと with ノーベルファーマ」8.8.2025 WEB
12. 井上建：令和7年度母子健康指導者養成研修(対面研修) 8.25.2025 東京
13. 井上建：「ADHD 診療の“見落としがちな視点、～ ゲーム症とチック症の依存に迫る～」栃木県こどものこころ研究会. 9.2.2025 栃木
14. 作田亮一：「見逃せない児童虐待：理解と対応」養育支援体制加算研修会 9.10.2025 埼玉
15. 作田亮一：「子どもの不登校問題」東京保険医協会主催講演会. 10.7.2025 東京
16. 井上建：「神経発達症(発達障害)を多角的に考える」令和7年 埼玉県発達障害支援専

門研修「学童期の SST 実践研修」10.26.2025 埼玉

17. 黒岩千絵：「ソーシャルスキルトレーニングの講義と演習(行動面)」令和7年度 埼玉県発達障害支援専門研修「学童期の SST 実践研修」10.26.2025 埼玉
18. 井上建：「ADHD 臨床像ー小児科と精神科で異なる依存症の風景」埼玉子どものこころ臨床研究会. 11.1.2025 埼玉
19. 作田亮一：「学校を休みがちな発達特性をもつ子への心身医学的介入：子どもと家族のために小児科医だからできるアプローチ」 帝京大学小児科談話会. 11.11.2025 東京
20. 黒岩千絵：「ソーシャルスキルトレーニングの講義と演習(認知面)」令和7年度 埼玉県発達障害支援専門研修「学童期の SST 実践研修」11.16.2025 埼玉
21. 井上建・川上優太郎：「起立性調節障害の理解と対応ー心と身体へのアプローチー」 埼玉県公認心理士協会 11.30.2025 埼玉

報道

1. 井上建：医療ルネサンス「チックの悩み」1/5 (朝日新聞朝刊) 3月4日掲載
2. 作田亮一：SNS に広がる過度なダイエット投稿 小学生まで？ 命の危険も…。 (NHK サタデーウォッチ9 デジタル深掘り) 2025.4.12 放送
3. 作田亮一：「限局性学習症」私の治療 (週刊日本医事新報)No.5272. 2025.5.10 掲載
4. 作田亮一：「摂食障害㊶」(聖教新聞). 2025.6.2 掲載
5. 作田亮一：「摂食障害㊷」(聖教新聞). 2025.7.7 掲載